



平成21年2月26日(木)に、自転車まちづくりの主役に考えた交通政策につ

### 「自転車は未来を救う」

〜サイクルシティ宇都宮に向けて〜

講師 うつのみや市政研究センター所長 古池弘隆氏

海外の事例として、末端交通としての自転車を見直す中で、レンタサイクルの導入や自転車走行空間の整備、バスレーンの拡幅などを紹介されました。また地下鉄や郊外鉄道に加えてLRTの新設や延伸計画がすすんでいるようでもあります。現在、自転車事故が増加している状況の中、安心・安全な交通環境へのニーズの高まりがあり、歩行者・自転車のための道路整備の必要性を指摘されていました。本市は、国土交

子・ジャズ・カクテル・自転車等)がバラバラでPRしていたが、これからは個別の資源間で相乗効果を出すような特徴付けを行い、様々なメディアでの活動の中でそれぞれのイメージの定着付けを図って行くことが重要になる。

ローガンの策定など)し、コミュニケーションツール(ウェブサイト・リーフレット・イベントツールなど)の一貫したイメージの確立を図っていく必要がある。例えば、「この街宇都宮」というような統一メッセージを開発することも一つの方法である。「うまい・うける・うつくしい・うれしい・うきうき・うるうる」という言葉の先頭の「う」

を統一メッセージとして全国に発信する。講演後、メディア問題について、意見交換を行いました。その中でも特に、メディア環境は、時代と共に変化することから、その時代に対応した戦略を行わないと良い効果が得られないということを実感しました。今後、会派としても、時代に即した提言を行っていきたいと考えています。

通省のモデル地区に指定され、2月から国道4号線において自転車と歩行者の通行分離をした社会実験が始まりました。現在、自転車利用・活用基本計画の見直しを行っているところで、「サイクルシティ宇都宮」の実現に向けて、自転車利用に対する気運を高めていきたいとのことでした。

会派としても、サイクルシティ宇都宮に向け、今後積極的な取り組みを行うこととしていま

### 「宇都宮市の偉人について」

〜宇都宮氏22代始末記〜

講師 歴史小説家 島 遼伍氏



平成21年3月4日(水)に、宇都宮氏が誕生してから滅亡するまでの22代の歴史について、勉強会を行いました。藤原北家道兼の宇都宮氏は、伊予、美濃、越後等の

守護職を歴任した名門大豪族で、一門は東北地方から九州まで広く繁栄しました。ことに鎌倉時代は現代の大臣に相当する評定衆、引付衆を歴代にわたって務め、常に政権の中枢に位置し続けた。

また文化レベルも極めて高く、ことに歌道に秀で、宇都宮一族は世人から宇都宮歌壇と称され、小倉百人一首もその産物であった。くわえて、宇都宮氏は宇都宮大明神(現 荒山神社)社務職を相伝する神官であったが、武士団としての強さも抜群で、元寇の折りに

は、八代貞綱が若冠16歳で援軍の総大将となり、六万騎を率いて九州へ出陣。四天王寺の戦いでは、名將楠木正成をして「宇都宮八坂東一ノ弓矢取也」とうならせている。

我々はこうした文武両道の名族が宇都宮を中心に五百五十余年にわたって栄えてきた歴史を、もっと市民に理解してもらおうべく研鑽努力しなければならぬ。宇都宮氏を勉強する中で、歴史認識を持つことへの重要性を感じました。歴史は、地名や旧跡など身近な場所に残っており、郷土愛を育むためにも重要なものでもあります。いろいろな施策に反映できるものであると再認識しました。

### 政策提案を募集しています!

自由民主党議員会は、政策形成のため、下記の政策についての提案を募集しています。

#### 将来ビジョン研究会のテーマ

##### シティセールス研究部会

子どもから高齢者まで健康で快適に生き生きと暮らせる社会環境づくり  
既存社会資本の有効活用、まちの魅力づくり

##### バイオマスエネルギー利活用研究部会

バイオスタウンの構築(家畜排泄物、生ごみ、木くず、廃食用油等の資源化・利活用サイクルの構築)  
バイオマスエネルギー利活用研究を通じた循環型社会の構築

##### 地域産業の基盤と競争力強化研究部会

情報通信基盤の整備による市民生活の利便性の向上  
産業面での知的生産性の向上  
地域産業としての商・工・農林業の基盤や競争力の強化

##### コンパクトシティ研究部会

都市的機能と自然環境が調和する土地利用  
都市拠点、産業・観光拠点、地域拠点や生活拠点の有効活用や拠点化の促進(雀宮駅周辺地域整備等)  
情報基盤の充実や地域の情報ネットワークの形成  
総合的交通体系の充実整備(幹線道路、地域内交通、LRT等公共交通ネットワークの整備)

##### 風格あるまちづくり研究部会

宇都宮駅東口地区整備  
市街地再開発事業の促進  
関東圏や東北圏の主要都市との広域連携のため高速道路等の幹線道路整備充実(スマートICの整備、鬼怒川テクノ通り等の地域高規格道路の整備)  
市民の郷土への愛着や誇りを培う都市の文化を備えている成熟したまちづくり

#### ブランド戦略について

宇都宮を知ってもらう方法  
宇都宮を好きになってもらう方法  
宇都宮ブランドを定着させる方法